

素直になつて  
味直になつて

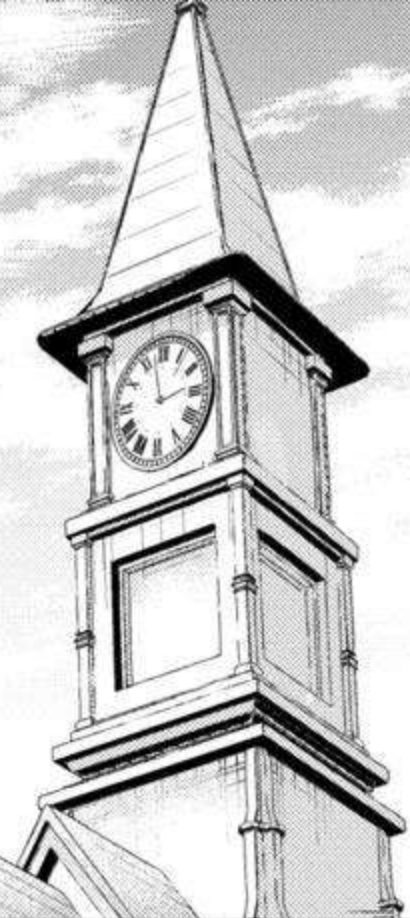
DOJIN  
R18  
成人向け  
18歳未満の  
購入・閲覧禁止



ほわ、...



お嬢様  
お待たせしました



ありがとう咲夜

いただくわ



どうせ  
美鈴達の事だろ



渋い

!!

すみませんっ!!  
すぐに入れ直して

いいよ



機嫌悪い?

咲夜

えっ!?

はい?

わかってるなら  
お嬢様から何か  
言ってくれよ!!

ここを  
こっぴどく

龍  
イヤ  
イヤ  
イヤ

少年が来てから  
パチエの小言は減ったし  
来客の評判も良い

魔理沙が  
来なくなった

自ら手本になろうと  
してるんだろ

紅魔館側としては  
歓迎してるがね

こちらですか?

そうそう  
すごいね

そうか?

美鈴あのこったら  
弟子ができてから  
門番をさぼってばかり...

※美鈴本参照

それにこのまま  
二代目とか産んで  
くれたら万々歳よ

里からの  
信用も上がるし

にっ、二代目ッ!?

まあ今のところ  
実害はないんだし

しばらく大目に  
見といてやれば?

わがやまもた!!  
もう大丈夫です!!

忙しので  
戻りますね!!

何に怒ってんだ  
あいつ...



わかりますよお  
咲夜さん

そんなことより  
仕事仕事!!

わあ!!



ああもうッ!!

何をこんな  
に苛つ  
いてるの  
かしらッ!!



咲夜さんが私と  
同類なのは  
わかってますから♡

とぼけなくても  
大丈夫ですよ♡

せわ

はあ!!



こッ…  
小悪魔ッ!?

わかりますよ…  
美鈴のこと  
ですよ?

羨ましい  
ですよ…♡

な、何の話よ…



そしてその夜は  
あんな小さい子を…

考えるだけで興奮  
してきませんか?

知ってますかあ?

週末は部屋に少年を  
呼んでお泊りデート  
してるんですよ♡

!!



そもそも私こんな事頼んでませんッ!!

何勘違いしてんの

私が必要だと  
思ったから  
雇っただけよ

前忙しいって  
言っただじゃねえか

うっ

まあ何はともあれ  
主人としての命令よ

この子を使える  
ようにしなさい

自分の負担も  
減らせるようにね

そんなこんなで  
突然押し付けられた  
世話役に不安は  
残っていたもの

はあ...

拙いながらも  
教えたことをすぐに  
吸収してこなす姿は

向こう  
やってくるから  
そっちお願いね

はいッ

幼いながら優秀と  
言わざるをえなかった

別にっ...  
部下として  
だからッ!!

美鈴や小悪魔  
とは違ッ

ちよっ...  
やめてくださいっ!!

それになんだかんだ  
あの子を可愛いと  
思ってしまったている  
自分がある

かあああ

?





すっ、すみませんっ!!

あのおねえちゃんに  
触られたらこんに  
なっちゃって!!



なんなの  
この気持ちッ...

もう窓ふきはいいわ  
次はお嬢様にお茶を...

ってあなた  
それっ!!

うう...



ど、ど、ど、ど、ど...



まったく...

なんなのよ  
この気持ち!!



ちよつと  
こっち来てッ

少し大人しく  
してなさい...

咲夜さん!!?  
何をッ!

いいから  
じっとしてッ...

このままでお嬢様の  
前に入るわけには...





そんなこと言っても  
これじゃあ仕事  
できないでしょッ

咲夜さんッ  
こんなッ...!!  
あッ

すぐに  
終わるからッ...  
力抜いてッ



このこ  
部下の世話  
は上  
司の仕  
事だ  
からッ...



私は美鈴や  
小悪魔とは  
違うんだからッ

これは  
しかたなく—



これ...  
ちゃんと  
できてるの  
かしら...?



き…気持ちいい？

はっ、はい…  
でもなんかっ  
ムズムズして…

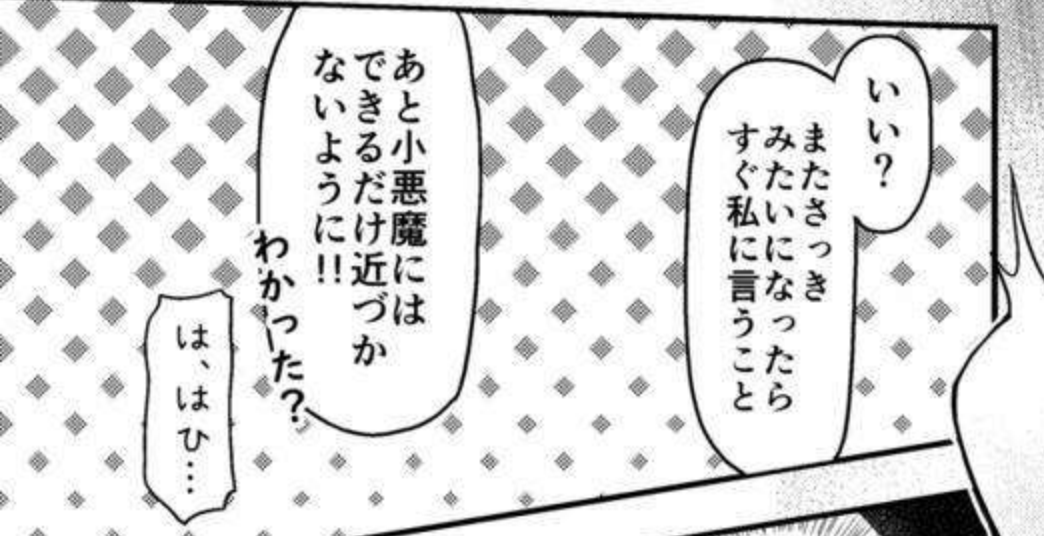
あつ、咲夜さん…!!  
なんか来ちゃっ!!

我慢しないで  
今のうちに全部  
出しておきなさいッ  
いいからッ…



ち、小さい子  
でもこんなに  
出るのね…

大丈夫？  
落ち着いた？



いい？  
またさっき  
みたいになったら  
すぐ私に言うこと

あと小悪魔には  
できるだけ近づか  
ないように!!  
わかった？

は、はひ…



咲夜さんが私と  
同類なのは  
わかってますから♡

そう…  
私は美鈴達とは…



ほらっもっ  
びゅーびゅーって…

咲夜さんッ  
それだめえ!!



それからと  
いうもの――

あいつ  
咲夜さん……

また？

しょうが  
ないわね……

ひもひいー？

はいッ……  
気持ちいいですッ……!!

この子の射精の  
管理が業務の  
一つになったの



好きな時に出ひて  
良いからね♡

す、すみません!!  
顔にかかってッ……

いいのよ  
気にしないで……

それじゃあ仕事に  
戻りましょうか♡

あ……  
咲夜さんッ……

そんな激しく  
したらッ……!!

初めてしてあげた  
あの日から毎日  
欠かさずに抜いて  
あげている



多い時には  
一日三回

おちんちん  
きゅつきゅして  
あげるからね♡

たふん

最近はこの子の  
顔を見ると  
なんだか私の方も  
嬉しくなってしまう

たまには  
こいうのも  
いいでしょ?

たふん

たふん

ひう



咲夜さんツ...

もう我慢  
できないツ...

あつ、ドクドク  
あふれてきてるっ♡



おっぱい  
おちんちんで  
埋もれてっ...

気持ちいいッ!!!

いいよ...  
出してっ♡



いっぱい  
出せたね♡

いい子いい子♡



ここまでするのは  
少し甘やかせすぎな  
気もするけど

お風呂掃除中で  
ちようどよかったね

私が動くから  
力抜いててね♥



あっ…  
先っぽが…

出しながら  
こすれてっ…



あー  
あー



え、もう一回？  
気持ちよかつた？

何もおかしい  
ところなんて  
ない…

これも上司の  
役目だから…

ないわが…♥



あつ、咲夜さんッ  
とめっ…!!

あー

全部出さないと  
また勃っちゃう  
でしょ？

だーめ♥

今のうちに  
いっぱいひゅっひゅ  
しとこうね♥



そういえば  
あなた美鈴とは  
会ってたっけ？

一応顔だけは…

お昼持って  
いくからついて  
来て

これも一応  
業務だから

はい

師匠…ツ  
気持ちいいツ!!

わたくしもお  
♡

はん♡

美鈴、お昼  
持ってきて

ちよっ…美鈴!!  
こんなところでッ!!

み、見ちゃダメッ!!

それにあんな  
声出して…

あっ、あんなのが  
美鈴のナカにッ!?

龍

IP

IP

IP

はき

むち

むち

ずち

あ

IP

あ

IP

あ

ゴウ

は!!



わわっ…え!?

ぶるん

これはお嬢様に  
言われたこと  
だからッ…

いやっ違うッ!!

あ、あんなの  
見せられたら  
私の方が—

わっ  
咲夜さんッ!?

私  
がしなきや  
だ  
け  
な  
い  
こ  
と  
!!

咲夜さんッ  
何  
を  
ッ—

じ  
い  
つ  
と  
し  
て  
て  
ッ

は  
あ  
っ

私  
は  
美  
鈴  
達  
と  
は  
違  
ッ—

ず  
ぶ  
ぶ  
ぶ

ス  
ッ  
ス  
ッ  
ス  
ッ

く  
さ  
い



なにこれ…ッ

あゝあゝ

あゝあゝ

あゝあゝ

挿れただけなのにッ  
頭が痺れるッ…!?

咲夜さんッ!?  
大丈夫ですかッ!?

そっか…

梅しいけど…  
小悪魔の言う通り





素直になるって—  
こんなにも  
気持ちいいんだあ♡



さっ、咲—  
んむっ!?





ほら

かゆるっ

タンク

動きながら  
おっぱいも忘れずに  
ちゅっちゅっ

咲夜さんのおっぱいっ  
柔らかくて温かくて...

好きッ

あっ

そんなこと  
言われたらッ

ナカ  
きゅんきゅん  
してっ

もっと気持ちよく  
なっちゃおう



はぁ

はぁ

これは私の  
お仕事なのに

私気持ちよく  
してあげなきゃ  
いけないはずのにッ

私の方が  
我慢できなく  
なっちゃってる

あっ

あっ

あっ

あっ

こんなこと小悪魔に  
知られたらまた  
馬鹿にされちゃうのに…

気持ちよすぎて  
そんなのどうでも  
よくなっちゃうの♡

咲夜さんッ  
もう僕ッ…!!

大丈夫だよ♡  
イコ?

私と一緒に  
いくっばい  
気持ちよくなるっ♡





こんなのも  
知っちゃったら

やめられなく  
なっちゃうじゃない♡

これでまた  
お仕事いっぱい  
頑張れるね♡



## ◆あしがき

はじめまして、そしてお久しぶりです。猫乃ふぐりです。

自分のショタコン氣質を指摘され認めたくないけど  
最終的に素直になって気持ちよくなってしまふ咲夜さん…いいですよ。ね。  
そんな段々お姉さんに目覚める咲夜さんを少しでも楽しんでいただけたら幸いです。

もともとは素直になれない咲夜さんだけでどうやってショタと絡ませようかと悩んでいたところ、  
美鈴の方で暴れまわった小悪魔をポイツと投入してみると  
私が思っていた以上にいい仕事をしてくれました、小悪魔ナイス。

いずれ小悪魔にはちゃんと可愛い男の子といちゃいちゃさせてあげたいですね。知らんけど。

ということで次回ですが  
今のところレミフラのおねしょ本あたりを出したいなーと思っています。  
ただ紫様のコスプレも猛烈にやりたいので妖々夢の誰かになるかも…  
まあまだわかりませんが必ずどちらも描きますので楽しみにしてください。

それではここまで読んでいただきありがとうございました。  
また次回、何かの本でお会いできることを楽しみにしています。

猫乃ふぐり



私だって  
可愛い男の子と  
えっちしたいのに...

んっ...

はあ...

んっ...

ジュン

ジュン

ジュン

しゅん

しゅん







素直になつて  
咲夜さんっ!

原作◆上海アリス幻楽団 様

サークル◆猫の玉手箱

著者◆猫乃ふぐり

mail◆nekono.fugurin@gmail.com

発行日◆2021/03/21

印刷◆ねこのしっぽ 様

※未成年者の閲覧所持、無断転写、無断複製  
ネットでの共有、アップロード等一切禁止します。

Presented by  
**Nekono Tamatebako**

